

学研 おんがく通信

Web版も
あるよ★
♪バックナンバーが
閲覧できる!
♪ウェブならではの
情報が満載!

7月号

2012
年6月25日

Gakken

(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8
Tel. 03-6431-1220

学研 おんがく.net <http://gakken-publishing.jp/ongaku/>

学研 電子ストア <http://ebook.gakken.jp/gstore/>

もうすぐお待ちかねの夏休みですね。夏休みといえば、幼い頃に両親と一緒に見上げた星空を思い出します。流星群の近づく夜、屋上にバスタオルをひいて寝ころがり、普段あまり目にする事のない流れ星をまだかまだかと待ち望み…。きたっ!! ひとつ見えると、もうやめられないんですよ。今年も8月にはペルセウス座流星群が良く見えるとのこと。極大になるのは8月12日と13日。お天気が良いといいですね☆(め)

日本の心

7月1日は「童謡の日」。1984年(昭和59年)、日本童謡協会により制定されました。

なぜこの日…?

協会による「童謡の日宣言」をみると、雑誌『赤い鳥』が発刊された1918年(大正7年)7月1日を記念して制定した、とあります。『赤い鳥』は、児童文学者

鈴木三重吉(明治15-昭和11)主宰の童謡・童話雑誌で、それまでの子どもの文化に大きな変化をもたらしました。

●子どもをとりまく歌の変遷

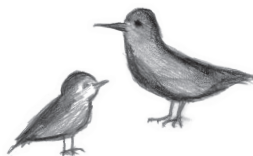
***明治以前**…「わらべうた」は子どもたちの遊びや生活から生まれた(古い資料は平安時代にまでさかのぼるそうです)口承による歌です。「かごめかごめ」や「ずいずいずっころばし」などは、今でも歌いつがれていますね。

***明治から大正**…「富国強兵」「文明開化」政策のもと、1872年(明治5年)に学制が発布され「唱歌」が教科のひとつになります。西洋音楽が次々と日本に紹介され、「蝶々」「蛍の光」など、外国曲に日本語の詩をつけた歌も数多く生まれました。1910年(明治43年)に小学校令が改正されると、文部省は日本人に作詞・作曲を依頼して『文部省唱歌』を作ります。「故郷」「春の小川」などの名曲も含まれましたが、歴史や修身などを内容とする、堅苦しい教訓的なものが大半でした。



●赤い鳥運動

***大正**…そうした教育界に対する、「子どもの想像力や感性を育てる質の高い“童話”や“童謡”を創作したい」という鈴木三重吉の思いが、『赤い鳥』の創刊で実を結び、当時の日本を代表する作家や音楽家の参加を得て「赤い鳥運動」につながっていきます。1936年(昭和11年)に廃刊になるまでの約18年、新しい子ども文化の牽引役を担いながら「童謡・童話の黄金時代」を築きました。「七つの子」「赤いとりどり」「かなりや」など、今もお親しまれている「童謡」のほとんどが、この時代に作られたのです。



歌は世につれ…。時代を経て子どもの歌も変化し続けています。時には、それぞれの歌の背景に思いを馳せながら口ずさんでみるのも楽しいかもしれません。本紙でも「日本の心」のコーナーで、さまざまな歌をご紹介します。ご期待ください。(く)

(日本童謡協会のホームページ=<http://www.douyou.jp/doyo/utage.html>)



オペラをサクッと読もう!!

オペラの2012/13シーズン、開場15周年を迎える新国立劇場の「アイーダ」、ウィーン国立歌劇場のヴェルサー＝メスト率いる「サロメ」、ヴェルディ生誕200周年のミラノ・スカラ座「ファルスタッフ」「リゴレット」などなど…、さまざまな公演がめぐる押しです。

今回は、オペラの演目を「サクッと」知りたい人のための書籍をご紹介します!

- 里中満智子のマンガでストーリーと雰囲気をも「サクッと」と〜『マンガ名作オペラ』シリーズ 全8巻(中公文庫)
- 中野京子の解説でオペラの全体像を「サクッと」と〜『おとなのための「オペラ」入門』(講談社プラスアルファ文庫)
- 青島広志(解説)と水野英子(マンガ)のコラボで名作を「サクッと」と〜『オペラへご招待!』(学研パブリッシング)



びあのどりーむ 情報

びあのどりーむ
20th
Anniversary

発刊20周年を迎える「びあのどりーむ」シリーズ。こんなに皆様へ愛していただけているのは、ピアノ教育現場を知り尽くした田丸信明先生のメソッドはモチロンですが、「カラーインクの魔術師」とも称される、永田萌さんによる夢あふれる美しいイラスト!の力も欠かせません。ピアノ・テキストといえど、まるで絵本を読むかのように(永田萌さんはポーロニャ児童文学賞の受賞経験もあるのです)楽しく、そして無理なくピアノが上達するのが「びあのどりーむ」です!(か)

☆「永田萌—夢みるチカラ」展
福岡県立美術館で開催中です!(7/8(日)まで)

7月17日は『水上の音楽』が初めて演奏された日♪

♪ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル(1685~1759)♪



オリンピックの開幕が近づいてきましたね。今年の開催地はロンドン。ロンドンといえばテムズ川。そして夏は水辺が恋しくなる季節です。洋の東西を問わず、時代の新旧を問いません。18世紀初頭のロンドン、涼をもとめてテムズ川で挙行された英国王の船遊びのために作られた曲があります。そう、ヘンデルの『水上の音楽』とよばれる組曲です。その第2組曲の第2曲「ホーンパイプ」は特に有名で、おそらく誰もが聴きおぼえがあるはずです。

このテムズ川の船遊びを催したのは英国王ジョージ1世ですが、ヘンデルとの間には因縁があります。ドイツのハレという都市に生まれたヘンデルは、20歳過ぎに当時は音楽の先進地であるイタリアで修行。箔をつけて3年半ほどでドイツに戻ると、ハノーファーの宮廷楽長に就任しますが、すぐにロンドンに行き帰ってこない。どうもロンドンでオペラを手がけたかったらしい。そのままロンドンに居ついてしまったのです。すると当時の英国女王アンが跡継ぎのないまま崩御。次の英国王として、白羽の矢がなんとドイツのハノーファー選帝侯に立った。ヘンデルが後足を砂をかけるようにした元の雇い主、すなわちジョージ1世です。ヘンデルは泡でも食ったようにうろたえたでしょうね。

『水上の音楽』がジョージ1世の不興を解くために作曲されたという逸話は、現在はよくできた作り話とされています。『水上の音楽』がテムズ川上で演奏された船遊びは、記録では1717年の7月17日のこと。この音楽は、野外で川面をわたる涼風に吹かれながら耳を傾けるにふさわしい開放感に満ち、国王の盛大できらびやかな船遊びにふさわしい愉悦感にあふれています。船上の英国王はもとより、川岸に集まったロンドン市民の耳をも愉ませたことでしょう。

その後、1723年にジョージ1世はヘンデルを「王室礼拝堂作曲家」に任命しました。そして1727年、ヘンデルは正式にイギリスに帰化したのです。(え)



♪クリフト・ヴィリバルト・グルック
(オーストリア/作曲家/1714.7.2生)

♪ウラディーミール・アシケナージ
(ロシア/ピアニスト、指揮者/1937.7.6生)

♪アイザック・スターン
(アメリカ/ヴァイオリニスト/1920.7.21生)

♪エリンケ・グラナドス
(スペイン/ピアニスト、作曲家/1867.7.27生)

今月の

あかね先生



先月からスタートしたセミナー『1音からはじめる楽しいピアノ・レッスン』が、盛り上がっています！「ちいさなおんがくかい」の収録楽曲を受講者の方々と一緒に演奏していくこのセミナー。始めは恥ずかしがっていた受講者の方々ですが、いざ弾いてみると「たのし〜い★」という声が響き、まさに「楽しいピアノ・レッスン」となりました。お近くで開催の際は、是非ご来場くださいませ☆(いも)

今月のセミナースケジュール

7/13(金):[愛知県/豊橋]ヤマハミュージック東海豊橋店
『楽しくおぼえる「おんぷ」のレッスン』

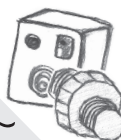
7/17(火):[神奈川県/横浜]山響楽器店 中山店
『1音からはじめる楽しいピアノ・レッスン』



UDAR

〇うださんが作った新しい楽器

ウダー ~ 其の十二 ~



ウダーの開発は、楽器自体にもハードウェアの開発とソフトウェアの開発の両方が必要ですが、商品化にあたっては、さらなるソフトウェア部分の開発が必要となります。それは、ウダー専用の楽譜です。ウダー演奏が自由自在になった後は、普通の五線譜を見ながらでも演奏できると思いますが、最初はそうはいかないでしょう。例えば、ギター初心者のためにTAB譜と呼ばれるものがあるように、ウダーにはウダー専用の楽譜が必要なのです。宇田さんは、開発者ですから、特に楽譜がなくても演奏できる上にアレンジも自由自在です。それは、ウダーの構造がすっきり頭に入っているからできることで、初めてウダーに触れる一般の人には、かなり難しいことです。商品化を決めた当初から楽譜の必要性は感じており、いくつかのアイデアが出てきていますが、まだまだわかりやすい楽譜があるはず、と常に考えながら開発を進めています。発売時には、演奏のための教本と楽譜集も付属する予定です。類まれなる楽器を多くの方に弾きこなしていただくためにも、直感的でわかりやすい楽譜の開発を目指しています。(つづく)

?? レッスンQ&A ??

回答してくださったのは
伊能美智子先生

Q.

大人の方への指導のポイントがありましたら、教えてください。

A.

子供のおけいこごとと考えられていたピアノのレッスンですが、最近は大人でもレッスンを受ける方が増えました。大人にピアノを教える場合、いくつかの利点があります。その1は、理解が早いということ。その2は、身体ができあがっているということです。

子供にとってレッスン時の先生の説明は、すべてが新しいことば、新しい経験のため、理解させるのに時間がかかりますが、大人は長い人生経験がモノを言って、すぐに分かってくれます。

また、子供の身体は成長期にあるため筋力に乏しく、指の力をつけるのに長い時間を待たなければなりません。大人の場合は手も指もすでに出来上っていますから鍵盤を叩くぐらいの筋力はすでに備わっています。もっともこれらのことが大人の弱点になっていることもお分かりでしょう。

大人は理解が早いかわり、理屈っぽい面があります。いちいち説明を求め、自分の論理を主張したがる...など、先生を悩ませる人も少なくないようです。素直に先生と仲良く世間話などしながらレッスンでできるようだと助かるのですが...

また、大人の身体はしっかりしていますが、ピアノ用の筋肉がついているわけではないので、柔軟性には大いに欠けます。理解が早く、理屈はよく分かっていますが、これからピアノ用の筋肉を鍛えようとしても思うに任せません。練習の効果も子供のようにあがりにくくなっています。

以上はレッスンに関する注意点ですが、大人に限ってもう1つ大事なことがあります。大人には社会人としてのプライドがあるのです。諦めがつくまで子供と張り合う大人もいるくらいですから、プライドを傷つけないように指導していただきたいと思います。どうか気長に相手をしてあげてください。

つむりの練習手帳



つむりは今、ピアノフレンドのなかの「かけあし」っていう曲を練習しているんだけど、左手のタララタラタラ、っていうのがたまにタララタラって足んなくなってる。むずかしすぎて何回ひいたかわかんなくなっちゃうみたい。聞いてたら調子くらくらって計算間違っちゃったよ。

(くいしんぼでトホホなお兄)

つむり現在の楽譜

- ☆こどものハノン ④
- ☆バスティンピアノペイシックス1
- ☆ピアノフレンド2



Tsubuyaitter

系属集部のつづきだったー!

金環日食ws♪
雲にちらちら隠されつつでしたが、きれいなリングに感動〜。そして今日はつづきだったー原稿のメ切り…。 (@か)

follow me

twitter やってます! @gakken_music 日々のよしなしごとや最新情報をツイートしています!